データベースマニュアル（2016.9）

日経テレコン[にっけいてれこん]

京都橘大学
図書館

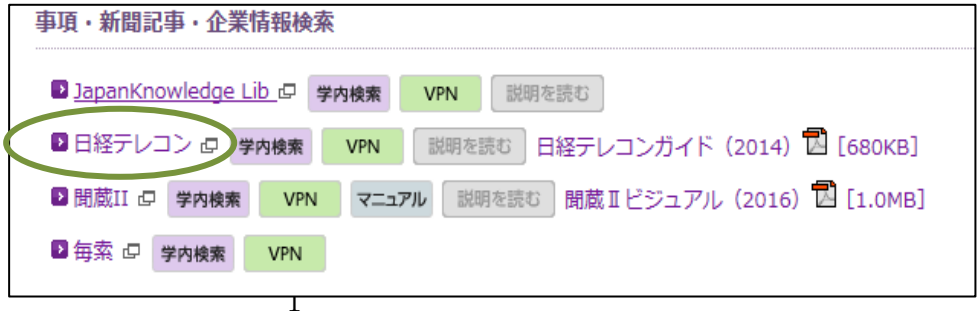
日経テレコン[にっけいてれこん]は、ビジネスに必要な情報を網羅した日経各紙（日本経済新聞・日本産業新聞・日経流通新聞・日経金融新聞）記事検索、閲覧ができるデータベースサービスです。

日経テレコンの強みは、情報の信頼性、取材範囲の広さ、そして時系列での蓄積です。
記事情報では、全都道府県の 50 紙をカバーしており、過去から現在までの日々の動向を報道からキャッチすることができます。

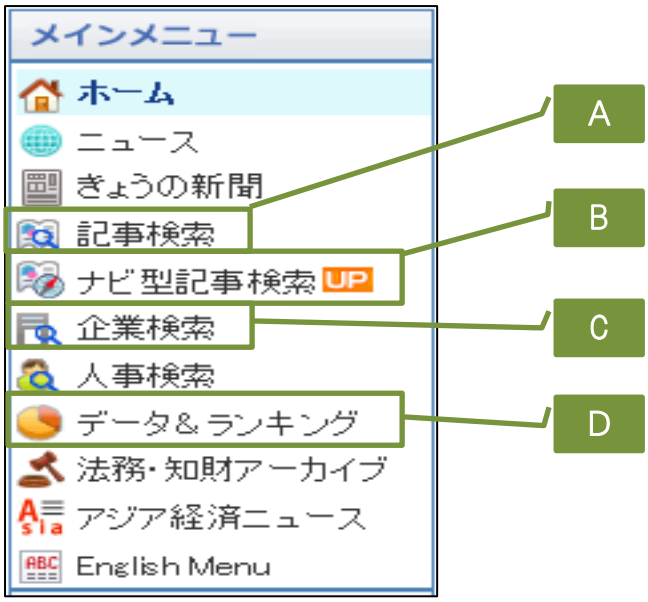
接続方法

■ 京都橘大学の HP からたどる

まず、Google[グーグル]や Yahoo![ヤフー]で【京都橘大学】と入力検索し、京都橘大学 HP を表示します。その後、【図書館】のタブをクリックすれば、京都橘大学図書館 HP が表示されるので、画面を下部へ移動させ、【文献検索/電子コンテンツ】をクリックしてください。図書館が契約しているデータベース一覧より毎索を選んでください。



収録範囲



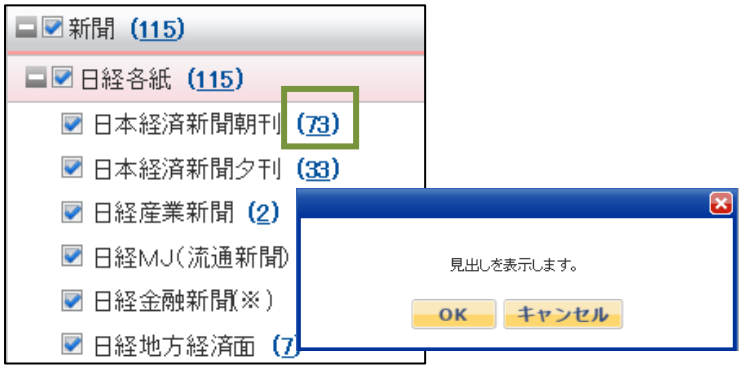
	タイトル	搭載範囲/特徴
A	＊日本経済新聞 （朝刊・夕刊） ＊日本産業新聞	■ 見出し・一部記事の抄録：1975 年 4 月～ ■ 全文収録：1981 年 10 月～ ■ 記事イメージ（PDF）：1988 年 8 月～
	＊日経 MJ（流通新聞）	■ 見出し・一部記事の抄録：1975 年 1 月～ ■ 全文収録：1985 年 10 月～ ■ 記事イメージ（PDF）：1990 年 4 月～
	＊日本金融新聞 ※現在、休刊中	■ 全文収録：1987 年 10 月～2008 年 1 月 31 日 ■ 記事イメージ（PDF）：1990 年 4 月～2008 年 1 月 31 日
	＊日本経済新聞 地方経済面	■ 見出し・一部記事の抄録：1976 年 1 月～ ■ 全文収録：1982 年 11 月～ ■ 記事イメージ（PDF）：1993 年 1 月～
B	＊ナビ型記事検索	■ 2011 年 1 月以降の新聞、ニュース記事 ■ 会社名や人名などの主題検索、ビジネスに係わるテーマ検索、業界等で検索 ■ ナビゲーションに従えば、効率的に情報検索が可能
C	＊日経会社プロフィル	■ 主要企業、約 3 万社の役員・大株主、労務状況、要約損益計算書、監査意見、本社所在地などを調べることができる。
	＊企業決算	■ 有力企業 5,100 社の役員・部次課長役 19 万件、中央官庁・政府関係機関・審議会・団体などの幹部社員約 2 万件の人事情報などが検索できる。 ■ 上場・ジャスダックの一般事業会社の損益計算書、キャッシングフローなどの最新 3 決算期分のデータを発表翌日より公開。
D	＊調査・ランキング	■ 日経各紙に掲載されたランキング、調査結果記事の掲載。
	＊POS ランキング	■ 2010 年 7 月 30 日以降 ■ 全国のスーパーマーケット店頭で販売されている加工食品・家庭用品の POS データ（商品 1 品ごとの販売データ）に基づく売れ筋商品ラインキング。 ■ POS データ：全国大手スーパー（ダイエー、イオン、ユニーなど）、中小スーパー、生協から毎日収集・加工したもの

A 新聞記事検索の使い方

≪例≫イギリスの EU 離脱問題についての記事をさがす

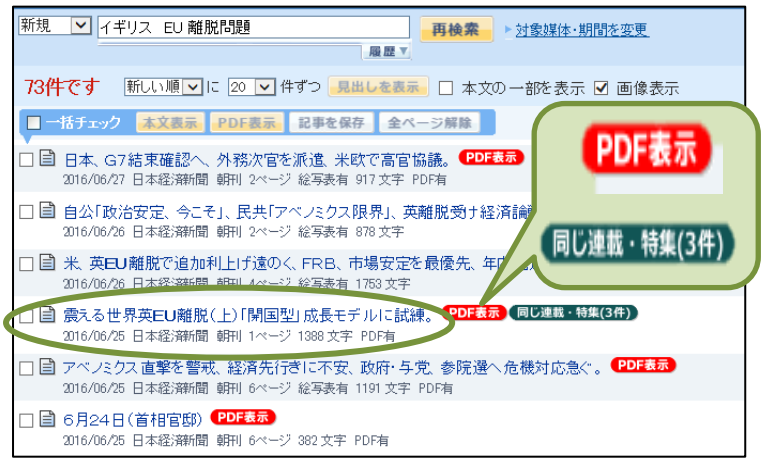
① キーワード入力欄に、検索語を入力します。
複数のキーワードを入力する際は、ワードとワードの間に 1 つずつスペースを空けてキーワードを追加してください。
※事例では、“イギリス△EU△離脱問題”を選択しました。

② 検索結果としてヒット件数が多い場合、追加するキーワード候補が表示されます。
追加により、さらに絞込みが可能になります。



③ 各紙の記事件数が表示されますので、その件数部分をクリックしてください。
※事例では、日本経済新聞朝刊のヒット件数をクリックします。

④ 見出し表示のポップアップが表示されるので、OK ボタンをクリックします。



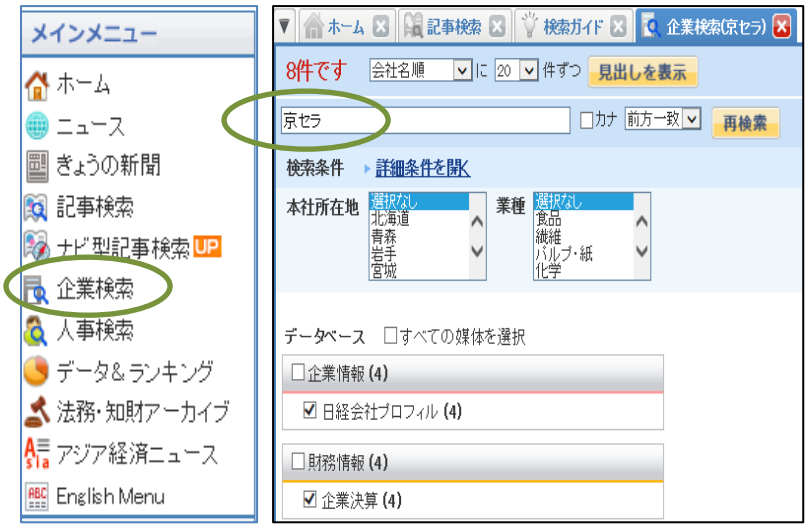
⑤ 記事のタイトルをクリックすれば、記事を閲覧することができます。

⑥ PDF 表示ボタンをクリックすれば、PDF 形式の記事が表示されます。

⑦ 同じ連載・特集ボタンをクリックすると、記事が連載や特集の一部だった場合、前後の記事をまとめて読むことができます。

ア：日付，　イ：媒体名，　ウ：ページ，　エ：文字数，　オ：PDF ファイル有無

C　企業検索の使い方



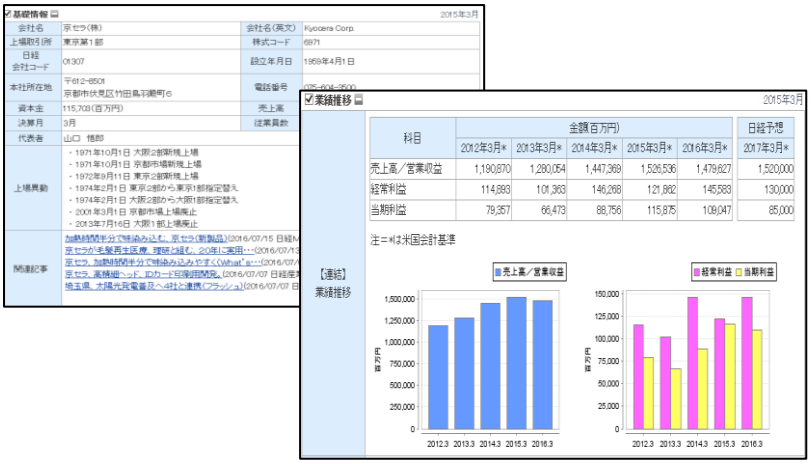
① 左部のメインメニューから、企業検索を選び、クリックします。

② 上部の検索ボックスに、具体的な企業名を入力し、検索ボタンをクリックします。
※事例では、“京セラ”を選択しました。

③ 見出しを表示ボタンをクリックすれば、企業に関するさまざまな情報が項目として表示されます。

④ 入手したい情報（企業名や、年間収支など）に☑ を入れると、表示方法（本文表示/PDF 表示）が有効になるので、ボタンをクリックします。
※事例では本文表示が有効になったので、そちらをクリックします。

⑤ ポップアップアラートが表示されるので、OK ボタンをクリックします。



⑥ 「基礎情報」から、「沿革」「事業内容」、「業績推移」「売上構成」「役員情報」「株主情報」「関連会社情報」などさまざまなデータ表示されるので、必要に応じて印刷もできます。

重要メモ

データベース：日経テレコンの利用が終了したら、速やかに画面右上部の ログアウト ボタンをクリックし、必ず利用終了してください。